



桜メール No.113

平成31年3月28日
桜ヶ丘町内会
広報委員会

『一人はみんなのために みんなは一人のために！』

『みんながイキイキと輝く桜ヶ丘に！』

【2018年度を振り返って】

町内会長 4班 福田 昌甫
平素は町内会活動に多大のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。昨春、町内会長を拝命してから早や1年経過しましたが、この間町内会の皆様や各班長のご協力を得て新しい施策の採用や時代の流れに合わせて少しずつ変えていく『不易流行』の勇氣を持った運営を心がけてまいりました。新しいチャレンジとして、お互いのコミュニケーションを深めるための『あいさつ運動』『ふれあい講演会』『環境学習会』などを実施し、さらには町内の約30ヶ所におよぶ剪定や枯れ木処理などの『環境整備』を試みました。8月の『手づくり夏まつり』も大いに盛り上がりましたが、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を町内会のスローガンにお互いの『絆』をさらに強めていきたいと思っておりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。

記念植樹



3月12日、北口公園に2018年度町内会の活動記念として桜の苗木が植えられました。
これから末長く桜ヶ丘を見守ってくれることでしょう。

▶ 会長・副会長



「夏祭り」について

副会長 4班 猪野 聰英
町内会最大の催しであります「夏祭り」を、本年度は（手作り）をテーマに（町内会員多数参加型）で進めてまいりました。実行については、全班長が個々に担当を受け持ち、多数の方々（前年及び次年度班長・子供会・各種団体等々）の支援を受け、使命感を持って着実に進めて頂き無事、見事に遂行する事が出来ました。ご協力いただきました関係者の皆様には心より感謝しています。

▶ 総務委員会



「1年を振り返り」

副会長 10班 小寺 起子
昨年の今頃、経験のない私は何をすればいいのかわからず、不安でしかなかった事を思い出します。私は桜ヶ丘に住みながら町内会の行事にあまり関心がありませんでした。しかし役員を経験したことで、年間を通して沢山の行事があり、多くの方々のご尽力のもとに運営されていることを実感致しました。これからも子供から高齢の方が【住みやすい町、住んで良かった町】とっていただけるような桜ヶ丘になるよう、住民として意識して参りたいと思います。一年間有難うございました。

「一年間を振り返って」

総務委員長 16班 片倉 茂巳
あっという間の1年でした。町内会の仕事を通じて、班長さんをはじめ多くの方と知り合いになることができました。充実した楽しい1年でした。福田会長を中心に、お互いの信頼感と仲間意識で、いくつかの新しい試みを取り入れながら成果をあげられたと思います。この素晴らしいチームの一員であったことに、喜びを感じています。ありがとうございました。

「今年度を振り返って」

副会長 18班 小西 聡
本年度、副会長をさせて頂き、最も印象に残った行事は夏祭でした。会場設営にかかわり、過去の資料を頼りに手探りで始めましたが、毎年お世話になっている方、会場設営グループはもちろん、その他の方々のご協力と連携の良さに感謝し、良い人が住まわれている町内だと実感しました。そして、多くの町内の方と知り合いになれたことも収穫でした。皆様有り難う御座いました。



▲ 文化厚生体育委員会

「この1年で感じたこと」

文化厚生体育委員長 30班 高市 一彦
文厚体活動にあたっては多くの方々にご協力頂きありがとうございました。この1年間の町内・町外活動を通じて感じましたことは、行事数や活動が過多で班長や町民の負担が過大であることです。ますますの高齢化を考慮すると、町内活動は手作りの価値がある行事のみに絞り込み他は可能な限り外部委託する、町外活動は必要不可欠なものに絞込む、などの対策が必要かと思えます。すでに一部取り組みが始まっていますが更に推し進め、住民負担の最適化によるますます住みよい桜ヶ丘となるよう期待しています。

「防犯委員長をさせて頂いて」

防災防犯委員長 8班 羽淵 絹代
クジで委員長が当たってしまった時は（私なんかには出来るわけがないのに・・・）と目の前が真っ暗になりましたが、いろんな方に助けて頂いて無事ここまで来ることが出来ました。この場所を借りて御礼を言わせて頂きたいと思えます。パソコンの事や、提出する書類の事、動員に関する事、全てにおいて本当に沢山の方に助けて頂きました。有難うございました。

「やってみて考えた（助け合うことの大切さ）」

環境衛生委員長 3班 富田 剛
“考えてやる”ではなく“走りながら考える”状態でスタートした2018年度。振り返れば「ゴーヤの種と苗の配布に向けた準備」「春の一斉大掃除」「夏祭りに向けた検討・準備」に始まり、全体の流れがつかめないうちで、それぞれの課題をモシなくこなす事だけを考えていたようです。そのような中でも様々な課題を委員が連携して役割を果たせたことや、各班長の他桜プロジェクト・ボランティアの皆さん、町内会の皆さんのご協力で年度末を迎える事が出来ました。有難うございました。



▲ 防災防犯委員会



▲ 環境衛生委員会



▲ 会計・広報委員会

「一年を振り返って」

会計 25班 余郷 英男
本年度、会計を担当しました余郷です。一昨年桜ヶ丘に引っ越してきて、1年もたたず班長となり、会計を担当いたしました。一番の思い出は夏祭りになります。その他の班長の方と準備から当日まで一緒に作り上げることで桜ヶ丘町内会の良い点を理解することができ、私にはとても良い経験となりました。会計として総会まで引き続きよろしく申し上げます。

「町内会ホームページのこと」

広報委員長 17班 門 眞一郎
広報委員会として、前年度の活動の踏襲ではなく、新会長のご意向である「新機軸を！」をどう実現するか考えました。その一つが、町内会ホームページを充実させるために、利用状況と要望についてのアンケート調査を行ったことです。これには驚くほど多くの方からご回答を頂き、ホームページの充実に役立てております。皆様、時々ホームページをご覧いただき、ご意見ご感想をお寄せください。一年間お世話になりました。

「編集後記」

桜メールも今年度最終版となりました。1年を通してイベントや講演会に参加し取材させて頂く中で、桜ヶ丘の人財の豊かさにもいつも驚かされました。特に様々な行事に関わる女性達の活躍が印象に残り、その特性である優しさ、明るさは住みやすい町づくりに欠かせないものと実感しました。次年度も班長さんやボランティアの皆さんの力が存分に発揮されますように。1年間どうも有難うございました。
(広報委員会一同)